

中国地方国際物流戦略チームの取り組み

平成29年8月25日

中国地方国際物流戦略チーム事務局

中国地方国際物流戦略チームの概要

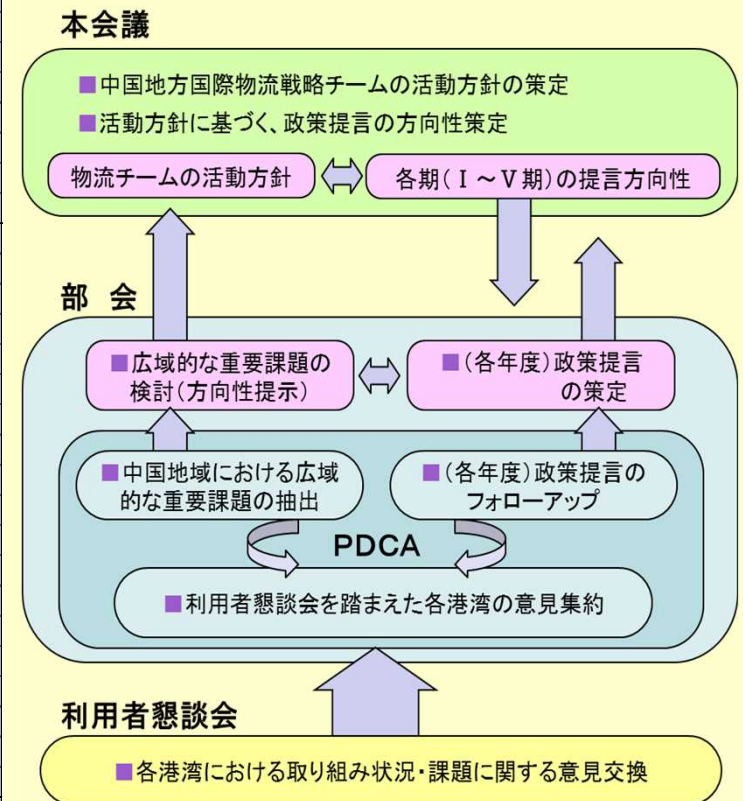
設置目的

- 中国・ASEAN等が生産拠点・販売拠点として急成長し、国内企業が調達・製造・販売拠点をアジアにシフト
 - 我が国の経済活動を支える国際物流と国内の陸・海・空の各輸送モードが有機的に結びついた迅速、低廉でシームレスな物流ネットワークの構築が必要
 - 関係機関相互の密接な連携により、地域の実情に応じた国際物流のボトルネックの解消と、効率的な新しい物流システムの構築を目指す
- 2006年8月設置 10年を超えて活動を重ねている**

組織

中国地方国際物流戦略チーム（部会）委員	
機関名	所属及び役職
有識者	広島大学大学院 社会科学部 特任教授(部会長)
	岡山大学大学院 社会文化科学研究科 教授
	広島大学大学院 工学研究科 准教授
	島根県立大学 総合政策学部 准教授
経済団体等	一般社団法人 中国経済連合会 常務理事
	中国地方商工会議所連合会 幹事長
物流関係団体等	中国地方海運組合連合会 専務理事
	中国地方港運協会 専務理事
	神戸通関業会 専務理事
	門司通関業会 専務理事
	中国トラック協会 専務理事
	中国地方倉庫協会連合会 事務局長
	中国冷蔵倉庫協議会 事務局長
	広島国際航空貨物運送協会 会長
	日本貨物鉄道株式会社 関西支社 広島支店長
	マツダロジスティクス株式会社 物流サービス本部 物流サービス統括部長
物流関係企業	中谷興運株式会社 代表取締役社長
	東ソー物流株式会社 事業本部 港湾・倉庫部長
	日本貨物鉄道株式会社 関西支社 広島支店 副支店長
	株式会社日本政策投資銀行 中国支店 次長兼企画課長

機関名	所属及び役職
地方公共団体等	鳥取県 県土整備部長
	島根県 土木部長
	岡山県 土木部長
	広島県 土木建築局長
	広島県 土木建築局 空港港湾部長
	山口県 土木建築部長
	呉市 産業部長
	境港管理組合 港湾管理委員会 事務局長
	総務省 中国総合通信局 無線通信部長
	法務省 広島入国管理局 入国・在留審査部門 首席審査官
地方支分部局等	財務省 神戸税関 総務部長
	財務省 門司税関 総務部長
	厚生労働省 広島検疫所 食品監視課長
	厚生労働省 神戸検疫所 食品監視課長
	厚生労働省 福岡検疫所門司検疫所支所 統括食品監視官
	農林水産省 神戸植物防疫所 業務部長
	農林水産省 動物検疫所 神戸支所 次長
	経済産業省 中国経済産業局 産業部長
	国土交通省 中国地方整備局 企画部長
	国土交通省 中国地方整備局 道路部長
	国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部長
	国土交通省 中国運輸局 交通政策部長
	国土交通省 中国運輸局 自動車交通部長
	国土交通省 中国運輸局 海事振興部長
	国土交通省 大阪航空局 広島空港事務所長
	海上保安庁 第六管区海上保安本部 交通部長
	海上保安庁 第七管区海上保安本部 交通部長
海上保安庁 第八管区海上保安本部 交通部長	



中国地方国際物流戦略チームの活動概要（2006年度～2017年度）

- ・「中国地方国際物流戦略チーム」では、2006年8月の設置以降、**7回の本会議、16回の部会、34回の各港利用者懇談会**を開催。
- ・利用者懇談会で頂いた意見・要望をもとに、部会・本会議で政策提言へ反映させ、政府や中央省庁へ要望を行っている。

【利用者懇談会における意見】

- ・ バルク貨物への支援策の検討
- ・ 港湾施設の新規整備、維持補修
- ・ 道路整備によるボトルネックや渋滞の解消
- ・ 夜間入出港、航行の規制緩和
- ・ 専用岸壁の改良や航路の維持浚渫への補助
- ・ 新規航路の誘致、既存航路の増便・維持支援
- ・ 港湾施設利用料の減免
- ・ 各種行政手続きの簡素化
- ・ 観光と物流の協調
- ・ 港の連携に向けた実務レベルの勉強会実施

等

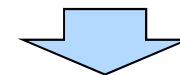


利用者懇談会で現場の声を聞き、港の利便性向上を目指す



【政策提言へ反映（2013～2016）】

- **安全・安心の確保**
大規模地震や津波に対する防災・減災対策として、ソフト・ハード両面の取組の推進。港湾施設・海岸保全施設の計画的かつ適切な維持管理の推進。
- **産業の国際競争力の強化**
中国地方の産業活動を支える国際コンテナ物流の機能強化。わが国の資源・エネルギーの安定的かつ安価な輸入のための国際バルク戦略港湾の機能の充実。
- **地方の創生のための産業物流の効率化**
地域の基幹産業を支える産業物流の効率化の推進。瀬戸内海側はもとより日本海側の拠点港としての機能強化。



【要望活動】



中国地方国際物流戦略チーム有志一同による政策提言を活用した政府への要望活動状況（H28.12.1）

部会、本会議の開催

直近では『第16回部会』を開催し、中国地方の国際物流に携わる産学官の関係者により、政策提言に掲げられた取り組みのフォローアップを行いつつ、更なる取り組みの深化に向けた意見交換を行った。また、『第7回本会議』を開催し、昨今の社会経済情勢を踏まえた新たな取り組み方針の決定を行った。

第16回部会

開催日：2016年8月25日(木)
開催場所：グランドプリンスホテル広島
出席者：部会委員38名

主な意見内容

(物流関係団体)

- ・内航フィーダーにより阪神港へ集荷する計画と同時に、地方港に対する取扱い貨物量の底上げが必要。(東南アジアへの外航船誘致についても戦略が必要)
- ・申告官署自由化により、本社で申告する動きが出てきている。
- ・業界全体が疲弊している中、これからはTPPに対応できる専門家の育成が必要
- ・広島港の大型クルーズ客船寄港時の渋滞は昼間は少し改善、夕方は変わらず。臨港道路の整備をどんどん進めて欲しい。等々

(物流関係企業等)

- ・中国、韓国等の船社の航路撤退は港の発展の大きな阻害要因の一つ(広島港)
- ・国際コンテナ戦略港湾へ近海航路向け貨物が集荷されていることを懸念。
- ・外資系の船社は経営が厳しく、航路、寄港地の絞り込みをしようとしている。国が地方を捨て、中央をとることにできれば、地方港への寄港がなくなる。民間だけの問題でない。等々

(有識者)

- ・港湾運営会社制度は主に神戸港を対象に考えられており、そのまま適用するのは難しい。バルク港湾の施策も同じ。運用はできるだけ柔軟に願います。
- ・地元に着している産業を発展させるのが望ましい。物流をないがしろにしない。
- ・境港で実施されたトライアル輸送の把握、課題整理をお願いします。
- ・国際コンテナ戦略港湾は欧米基幹航路を維持充実させるために行われているが、内航フィーダー貨物は東南アジアの貨物が多く、東南アジア航路は地方港とバッキングすることを前提に戦略港湾と地方港の役割分担を明確にして欲しい。
- ・TPPにより輸出入貨物量が増える反面、国境を越えて制度が調和化される。TPPによる自由化の課題を明確に整理して欲しい。
- ・農産物の輸出を中国地方の中でどう位置づけるか考えておいて欲しい。等々

第7回本会議

開催日：2017年5月25日(木)
開催場所：グランドプリンスホテル広島
出席者：本会議委員31名



主な意見内容

(物流関係団体)

- ・内航海運の船舶、船員の高齢化が課題。今年から民間の海技士養成施設を加えるなど、事業者ベースの船員確保・育成に取り組み始めた。
- ・本船からのE-MAIL活用による一斉通報(保安部・運輸局)、本船の証書の通知方法の改善など、港運事業者の負担を軽減する合理化を検討して頂きたい。
- ・申告官署の自由化等に係る法律が改正され、今年10月に改正通関業法と同時に施行される。改正通関業法は一定の条件下で在宅勤務も可能。働き方改革により女性通関士が増え、労働力確保にも繋がると期待している。
- ・トラック業界は深刻なドライバー不足で、その要因は長時間労働と思われる。長時間労働は近距離輸送でも発生しており、労働時間短縮のため、手待ち時間の短縮を図りたい。海上コンテナの取扱いにおいても、作業効率の改善をお願いしたい。
- ・倉庫は災害時に大きな役割を担っている。BCPIにも強い関心がある。
- ・冷蔵貨物は入と出のバランスが悪いので、出ていく荷物の育成を図って頂きたい。うまく冷蔵倉庫を使って頂き、輸出入を促進したい。
- ・国際航空貨物で農水産物の輸出に力を入れていきたい。中国地方ブランドの水産物の拡販に協力させて頂きたい。
- ・JR貨物も往路と復路に偏りがある。発着地の連携を図ることで到着貨物の改善を図り、共同輸配送のお手伝いをすることで鉄道輸送を物流の効率化に寄与したい。

(港湾管理者)

- ・各港で長期構想検討、港湾計画改定により、物流高度化について検討を深める。

(有識者)

- ・キーワードとして、「人材確保・育成」と「連携」、それを踏まえた「物流事業者の強化」が挙げられる。まず民で連携していく必要があり、それを誘導するように、官が支援措置を明確に出す必要がある。
- ・各自治体が産業振興についてどう考えているか、明確にして頂きたい。

- 中国地方国際物流戦略チームの取組の一つとして、港湾利用者の方々の物流全般に関するニーズを把握するために、利用者懇談会を開催している。
- 2015年度以降は、8港(広島港、宇野港、境港、浜田港、岩国港、大竹港、宇部港、小野田港)で開催を行っており、引き続き管内各港の状況変化を鑑みながらご意見・ご要望をいただき、政策提言に反映する。

①広島港利用者懇談会

開催概要

- 開催日:2015年 6月26日(金)
- 会場:広島合同庁舎
- 参加企業:地元企業17社

主な意見内容

- ・コンテナヤードのオープン時間の延長
- ・五日市・廿日市地区の渋滞緩和対策
- ・岸壁の大型化対応及び背後地の埠頭再編
- ・倉庫等の老朽化対策
- ・賑わい創出と物流機能との棲み分け
- ・集客施設と物流拠点が混在した場合の対策

②宇野港利用者懇談会

開催概要

- 開催日:2015年10月 1日(木)
- 会場:産業振興ビル
- 参加企業:地元企業10社

主な意見内容

- ・港湾へのアクセス改善(道路網整備・JR増便)
- ・フェリー航路の維持・支援
- ・施設使用料の削減
- ・田井地区水面整理場の今後の活用方策
- ・施設利用に関する要望(ヤードの舗装、増深等)
- ・上屋の増設及び機能の強化

③境港利用者懇談会

開催概要

- 開催日:2016年 3月 9日(木)
- 会場:境港市民会館
- 参加企業:地元企業等13者

主な意見内容

- ・外港中野地区国際物流ターミナル整備事業の早期供用
- ・クルーズ船入港増加に伴うコンテナ船、チップ船の同時接岸への対応
- ・原木、リサイクル材等ふ頭用地の混雑解消
- ・海外向け貨物の運賃が割高
- ・境港へのアクセス道路の整備
- ・施設整備の要望(放射線ゲート検知器の設置等)
- ・物流と観光の調整(協調)

④浜田港利用者懇談会

開催概要

- 開催日:2016年 6月23日(木)
- 会場:石中央文化ホール
- 参加企業:地元企業等13者

主な意見内容

- ・コンテナ航路の利便性向上(増便)
- ・倉庫の新たな需要への対応
(SOLAS区域のセキュリティ向上に伴う保管需要、海上一括大量輸送に向けた大容量保管場所の需要)
- ・山陰道の早期整備への期待
- ・海上コンテナ輸送のアクセス道路の整備
(港内の地区間のアクセス、浜田港から工業団地へのアクセス、交差点改良の促進)

⑤岩国港・大竹港利用者懇談会

開催概要

- 開催日:2016年12月7日(木)
- 会場:岩国国際観光ホテル
- 参加企業:地元企業14社

主な意見内容

【岩国港に関して】

- ・岩国臨港道路の早期完成

【大竹港に関して】

- ・船舶の大型化に対応した岸壁整備
- ・岩国臨港道路の大竹港側への延伸
- ・コンテナ作業スペースが手狭

【共通】

- ・岩国大竹道路の早期完成
- ・幹線道路に接続するアクセス道路の改善
- ・岩国港・大竹港の連携に関する実務レベルの検討

⑥宇部港・小野田港利用者懇談会

開催概要

- 開催日:2017年2月9日(木)
- 会場:宇部興産ビル
- 参加企業:地元企業13社

主な意見内容

【宇部港に関して】

- ・石炭の需要増と船舶の大型化に対応する新たな大水深岸壁の整備
- ・コンテナ取扱い機能の拡充
(危険物上屋の新設、コンテナヤードの拡大等)
- ・専用施設の維持浚渫への公的支援
- ・トラックドライバー不足を補う内航船の定期航路の拡充
(関東方面へのRORO船)

【小野田港に関して】

- ・泊地や航路の水深の回復(維持浚渫)
- ・生石灰を扱う野積み場の補修(水はけの改善)

【参考】中国地方国際物流戦略チームの活動経緯

年月		本会議・部会等	利用者懇談会等
【第Ⅰ期】 設立と緊急提言			
2006 (H18)	8月 9月	第1回本会議 第1回部会、第1回勉強会	広島港・大竹港①／徳山下松港①／水島港①／ 浜田港①／境港①
2007 (H19)	1月 3月 5月 6月	第2回部会 第3回部会 第2回本会議 緊急提言発表	鳥取港①／呉港①／福山港・尾道糸崎港①／ 宇部港・小野田港①
【第Ⅱ期】 緊急提言を踏まえたアクションプランの作成			
2007 (H19)	9月 12月	第4回部会 第5回部会	(7月)中国地方国際物流シンポジウム (9月)国際物流懇談会 in 山口
2008	2月	アクションプラン発表	
【第Ⅲ期】 提言の深化とバルクターミナル構想に係る検討			
2008 (H20)	6月	第3回本会議	(9月)大竹港シンポジウム(後援) 呉港②／鳥取港②・境港②／浜田港②／水島港② ／広島港②
2009 (H21)	1月 5月 9月 12月	第6回部会 第7回部会 第4回本会議 第8回部会	徳山下松港②・三田尻中関港①／ 岩国港①・大竹港②／尾道糸崎港②／ 宇部港・小野田港②
2010 (H22)	1月 2月 3月 6月	第9回部会	(1月)中国地方のバルク港湾の今後を考えるフォーラム (2月)バルクフォーラム in 周南 in福山 (3月)物流セミナー
【第Ⅳ期】 震災を踏まえた地域防災力と産業競争力の強化に向けた検討			
2011 (H23)	3/11 3/22 7/22 8月	【東日本大震災】 第10回部会 第5回本会議 政策提言とりまとめ	
2012 (H24)	3/1	第11回部会	(3月)国際物流フォーラム2012

年月日		本会議・部会等	利用者懇談会等
【第Ⅳ期】 震災を踏まえた地域防災力と産業競争力の強化に向けた検討			
2013 (H25)	1/18	第12回部会	境港③／水島港③／広島港③／ 宇部港・小野田港③／岩国港・大竹港② 福山港・尾道糸崎港③／浜田港③
2014 (H26)	3/12 10/17	第13回部会 第14回部会	呉港③／鳥取港③／ 徳山下松港・三田尻中関港③ (7月)阪神港利用促進プロジェクト活性化セミナー (後援)
2015 (H27)	12/2	第15回部会	広島港④／宇野港①
2016 (H28)	2/17 8/25	第6回本会議 第16回部会	境港④／浜田港④／岩国港・大竹港③／
2017			宇部港・小野田港④
【第Ⅴ期】 産業競争力強化のための物流の連携強化と生産性向上に向けた検討			
2017	5/25 8/25	第7回本会議 第17回部会	